

平成16年度 熊本県学校事務研究協議会

合同役員会・第2回 理事会議事録

平成16年9月15日(水) 於:水前寺共済会館

出席者 会長:魚住 事務局長:今坂 (研究部長:大岩 研究部会へ出席)
理事:柴尾(荒玉) 池田(鹿本) 満田(菊池) 藤本(阿蘇) 軒口(熊本)
中川(上益城) 宮本(宇城) 平木(八代代理) 森山(人球) 田中(水葦)
松崎(天草)
事務局員:山口、中山(総務) 志垣、萩尾(会計) 告本、高田(事業)

1 開会

2 会長挨拶

3 経過報告

4 合同役員会

1 参加者集約状況と分科会場の割り振り

9月14日現在の県大会参加者中間集約をもとに分科会場を決定しました。助言者についても下表のとおり決定しました。第1分科会第2分散会の助言者については、現在交渉中のため未定となっています。

分科会	助言者	分科会場	参加予定者数
①第1分科会 第1分散会	元あさぎり町教育総務課長 現商工観光課課長 徳永 正勝 氏	鶴屋ホール ②	184名
②第1分科会 第2分散会	未定	鶴屋ホール ①	91名
③第2分科会	県小中学校長会 熊本市立日吉小学校 校長 金森 義行 氏	パレアホール ①	78名
④第3分科会 第1分散会	佐賀県小城郡三日月町立三日月小学校 事務長 古川 治 氏	パレアホール ②	74名
⑤第3分科会 第2分散会	芥明高校 事務長 星子 俊彦 氏	パレア会議室 ①	70名

※9月14日現在の参加予定者数

第1分科会第1分散会の参加人数が多すぎるので県外参加者にも他の分科会にまわっていた

だか検討したが、鶴屋ホール①の参加者が100名前後の場合、鶴屋ホール②の定員は250名まで増やせるとの情報が入ったので、できるだけそのまま希望どおりの分科会でいくことになりました。

2 大会準備計画について

- 受付名簿は各地区受付が持参すること、開会行事の動員について確認しました。
- 今年も学事出版の書籍販売があるという報告がありました。

3 大会予算細案の提示

5 第2回理事会

議長選出（人球地区 森山理事） 次回は水葦地区

● 議事

1 総会等について

- (1) 開会・大会行事等の役割分担について
- (2) ステージ設営配置図
- (3) 大会行事・総会行事進行表

総会での質問事項に対する返答をどうするのか質問があり、会長、事務局長、研究部長の中で適切な人が対応することを確認しました。提案者が返答した方がよいのでは・・・という意見もありましたが、今後検討することで確認しました。

(4) 当日のタイムスケジュール(理事)

- 講師の控室について質問があり、午前の来賓控室が午後の講師控室になることを確認しました。
- 各担当の業務内容について、担当に知らせてあるのか質問があり、既に業務内容を各担当に郵送済であることが報告されました。
- 講師である県教育長の到着時刻についての質問がありましたが、現在確認中で、もう少し近くなってから返事をいただけるとの報告でした。
- 2日目とびこみの参加者の受付について質問があり、各分科会場で受付することを確認しました。

(5) 定期総会議案書について

- 第1回理事会以後の変更点については承認されました。
- 監査報告書の文言の一部を変更した方がよいという意見があり、今年度会計の監査から変更することを確認しました。
- 今年度の会員数が650名を切っているのではないかと質問があり、各地区からの報告人数の合計は667人であるという報告がありました。
- 請願の内容を変更したのであれば、その写しを各理事に配付し、会員に周知する必要があるのではないかと意見がでましたので、早急に今年度の請願書の原案を別紙配付することの確認がありました。
- 議案書の前年度請願の写しは必要ないのではないかと。ということで検討し、削除することになりました。
- 議案書と参加者証を9月末頃に各理事に配付するので、早めに会員に配布していただきたい旨のお願いがありました。

2 役割分担等について（事務局）

- (1) 大会当日のタイムスケジュール
- (2) 具体的な業務内容とタイムスケジュール

原案どおり承認されました

3 役員を選出方法について

県南地区事務局員の選出地区が未定になっていたため確認がありました。

平成17年度～平成19年度 (八代) 地区
平成20年度～平成22年度 (人球) 地区
平成23年度～平成25年度 (水芦) 地区

4 その他協議事項

(1) 標準的職務通知に向けての取組について

○10月初旬に研究部案が完成予定。10月中旬に熊事研、教組、学労の三者ですりあわ

せをしたい意向。その後、今年中には申し入れを行う方向で進めている。

○校長会・教頭会にも協力を要請していく必要があるとの意見がありました。

(2) 会長選考委員の選考について

選考委員長(軒口 輝男)

選考委員 (藤本久美子)(松崎 喜一)(宮本 博文)

* 第1回選考委員会は12月の第3回理事会終了後に開催の予定

(3) 全事研加入に関するアンケートについて

○アンケートの答えの項目を一つ増やし、できるだけ早く配布する。

○アンケートに地区名を入れるようにし、各地区ごとの集計を出す。

○県単位で組織加入するという方法だけでなく、他県においても加入団体で任意加入しているケースが多いという情報提供がありました。

(4) 来年度の研究大会日程

①10/26・27 ②10/25・26 ③11/9・10 ④11/8・9 ⑤11/10・11 この日程の中から調

整す

短縮でき

る案が出されましたが、水葦地区より2日間の出張が厳しい会員もいるので1日に

ないかとの意見が出され、12月理事会で検討することになりました。

(5) 来年度の研究大会会場について

12月理事会で改めて提案する。

(6) その他

5 事務必携について

一昨年度までの事務必携会計の残金約70万円について報告があり、特別会計としてとっておき、

必要に応じて理事会で協議をして支出するということになりました。

6 その他連絡事項

○機関会議等の旅費については、県費旅費の改正があれば、それに応じて変更することで承認されました。

○大会不参加の人にも、なるべく資料だけでも購入してもらうようはたらきかけることが確認されました。

議長解任

次回理事会 12月 15日(水)

[理事会議事録トップへ](#)